



**NS Solutions**

 **NIPPON STEEL**

## FY2025/1Q決算実績

2025年7月30日

日鉄ソリューションズ株式会社

Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

皆さんこんにちは。取締役の東條です。

本日はお忙しい中、当社決算説明会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

本日15時30分に発表いたしました第1四半期決算の内容についてご説明申し上げます。

# 1. FY2025/1Q連結業績

- ・好調な需要環境により、売上収益・売上総利益は増収・増益
- ・営業利益はビジネスモデル変革関連投資に加え、前年度一過性要因の剥落もあり減益

単位：億円

	A	B	C=A+B	D	D-A	増減率	D-C	
	FY2024/1Q	2024一過性等 補正	FY2024/1Q 補正後	FY2025/1Q	対前年 差異		補正後対前年 差異	増減率
売上収益	768	-	768	827	+59	8%	+59	8%
売上総利益 <売上総利益率>	187 <24.4%>	-2	185 <24.1%>	210 <25.4%>	+23 <+1.0%>	12%	+25 <+1.3%>	13%
販売費及び一般管理費等	99	+8	107	125	+26	26%	+18	17%
営業利益 <営業利益率>	88 <11.5%>	-10	78 <10.2%>	85 <10.3%>	-3 <-1.2%>	-4%	+7 <+0.1%>	9%
税引前利益	90	売上総利益 前期賞与引当 -7		88	-2	-2%		
親会社の所有者に 帰属する当期利益	54	当期管理部門集約 +5						
		販管費 前期賞与引当 +3		51	-3	-5%		
		当期管理部門集約 +5						

Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

2

最初にPLの概況ですが、

まず売上収益は、827億円と、対前年同期比+59億円、+8%の増収となりました。

売上総利益は210億円で対前年同期比+23億円、+12%の増、売上総利益率は、25.4%と対前年同期比+1.0ポイントの改善となっております。

販管費等につきましては、本年度より、各事業の管理部門をコーポレートに集約した影響や、前年同期には賞与引当差額影響もあったことから、対前年同期比+26億円増と大きく増加していますが、

その影響を控除したところでは、中期計画で掲げたビジネスモデル変革に向けた先行投資等を主体に+17% +18億円の増加です。

営業利益は、対前年同期比-3億円の85億円と減益ですが、一過性影響を除いた正味実力ベースの比較では、対前年同期比+7億円、+9%増という評価であります。

## 2. サービス・顧客業種別売上収益

単位：億円

・前年同期にOracle大型案件のあった金融分野以外は増収

	A	B	B-A	C	C-B	
	FY2024/1Q 実績	FY2024/1Q 実績 (組換え後)	組換え 影響*	FY2025/1Q 実績	対前年 差異	
ビジネスソリューション	495	479	-16	<b>507</b>	<b>+6%</b>	<b>+28</b>
産業・鉄鋼	224	224		<b>246</b>		<b>+21</b>
流通・プラットフォーム	146	129	-16	<b>148</b>		<b>+19</b>
金融	125	125		<b>113</b>		<b>-12</b>
コンサルティング&デジタルサービス	168	184	+16	<b>202</b>	<b>+9%</b>	<b>+17</b>
官公庁・教育機関向け	39	39		<b>43</b>		<b>+4</b>
ITインフラ・ソリューション等	129	146	+16	<b>159</b>		<b>+13</b>
グループ事業	105	105		<b>119</b>	<b>+13%</b>	<b>+13</b>
合計	768	768		<b>827</b>	<b>+8%</b>	<b>+59</b>
(参考) 日本製鉄向け	153	153		<b>178</b>		<b>+26</b>

\*2025年4月よりテレコム分野の一部につき、流通・プラットフォームからコンサルティング&デジタルサービスへの組換えを実施しており、前期比較につきましては、組換え後の数値との比較を掲載しております。

Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

3

分野別の売上収益です。

詳細は次のスライド以降でご説明いたしますが、

前年同期にオラクルの大型案件のあった金融分野以外は、何れの分野も増収となっております。

なお、今期からテレコム分野の組換えを実施しておりますので、比較は組換え後の数値でお示ししております。

### 3. サービス・顧客業種別売上収益 ビジネスソリューション

単位：億円

四半期別売上収益 (億円)



\*FY2024は、テレコム組換え後

	FY2024/1Q 実績 (組換え後)	FY2025/1Q 実績	対前年 差異
ビジネスソリューション	479	507	6% +28
産業・鉄鋼	224	246	+21
流通・プラットフォーム	129	148	+19
金融	125	113	-12

#### 産業・流通分野が回復傾向

- ・日本製鉄向けは新設備対応やDX施策等で高位安定
- ・産業分野は、化学素材系、産業機械向け等で増加
- ・流通・プラットフォーム向けは小売り分野主体に増収
- ・金融分野は前年同期のOracle案件の反動により減収

Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

4

ビジネスソリューションズ部門の状況です。

売上収益は対前年同期比+6%、+28億円の増加となりました。

日本製鉄向けは新設備立上げに向けた対応やDX施策で高位安定の状況です。

産業分野では、化学素材系や産業機械向けが好調でした。

流通・プラットフォーム向けは小売り分野主体に増収です。

金融分野では先ほど申し上げた前年同期の大型案件の反動減の影響を主体に減収となっております。

## 4. サービス・顧客業種別売上収益 コンサルティング&amp;デジタルサービス

単位：億円

四半期別売上収益 (億円)



	FY2024/1Q 実績 (組換え後)	FY2025/1Q 実績	対前年 差異	
コンサルティング&デジタルサービス	184	202	9%	+17
官公庁・教育機関向け	39	43		+4
ITインフラ・ソリューション等	146	159		+13

## ITインフラ分野主体に増加

ITインフラ系の前年同期比主な増減 (億円)

- ・セキュリティ (+5)
- ・保守 (+3)
- ・PRD (+3)

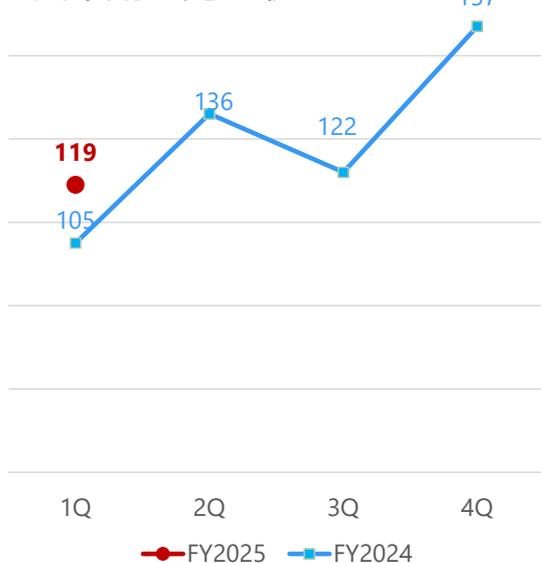
コンサルティング&デジタルサービス部門の売上収益は、対前年同期比+9%、+17億円の増となる202億円となりました。

分野別では、セキュリティ等のITインフラ分野主体に増加しております。

## 5. サービス・顧客業種別売上収益 グループ事業

単位：億円

四半期別売上収益 (億円)



	FY2024/1Q 実績	FY2025/1Q 実績	対前年 差異	
グループ事業	105	119	13%	+13

## 地域子会社、JVを中心に増収

(億円)

- ・ 地域子会社（北海道、東日本、中部、関西、九州） +10
- ・ 海外子会社（中国、タイ、シンガポール、インドネシア、米国、英国） + 0
- ・ JV他（日鉄日立システムソリューションズ、エヌシーアイ総合システム他） + 3

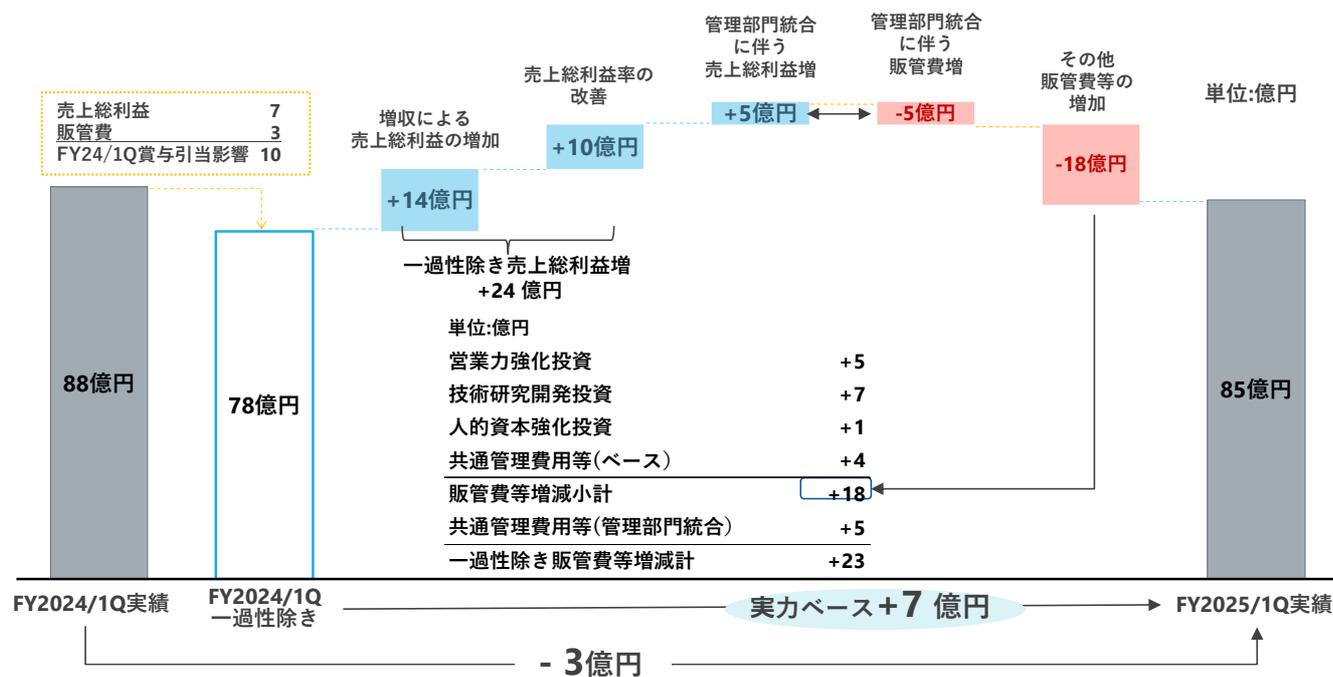
Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

6

グループ事業の売上収益は、対前年同期比+13億円、+13%の増となる119億円となりました。

分野別では地域子会社が好調でありました。

## 6. 連結営業利益分析



Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

7

営業利益増減の分析であります。

前年同期である2024年度第1四半期の営業利益には、賞与引当差額影響が10億円ほど一過性の益として含まれておりましたので、これを除いた実力ベースの損益比較を記載しております。

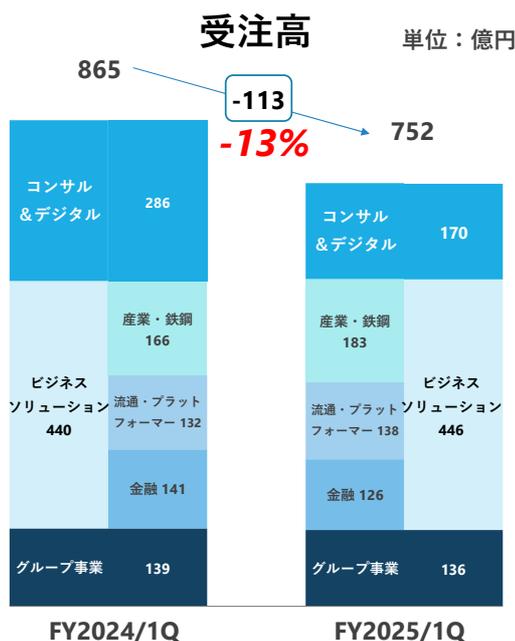
営業利益は、実力ベースでは+7億円増益であります。その内訳は、

- ・売上総利益は、増収による効果で+14億円、売上総利益率の改善効果で+10億円と、実力ベースで24億円の増加です。
- ・前回ご説明した各事業部の管理部門のコーポレート部門への統合影響が、売上総利益で+5億円、逆に販管費の増加で-5億円あり、これは営業利益影響としてはニュートラルです。
- ・その他の販管費等は、ビジネスモデル変革に向けた技術研究開発投資の先行投入等を主体として、+18億円の増となりました。

2025年度営業利益目標430億円に向けて、今後も拡販や売上総利益率の改善に努めてまいります。

## 7. FY2025/1Q 受注高

・前年同期の官公庁向け大型物件影響等で受注高は減



### コンサルティング&デジタルサービス

**前年同期比 -116億円**

・前年同期のデジタル庁向け案件の剥落影響を主体に減

### ビジネスソリューション

**前年同期比 +6億円**

・産業・鉄鋼 +17億円

日鉄Gr向け、食品向け受注が好調

・流通・プラットフォーム +5億円

小売り分野等で増加

・金融 -16億円

前年同期メガバンク向けOracle案件等を主体に減少

### グループ事業

**前年同期比 -3億円**

・地域子会社増、海外子会社減

Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

8

次は第1四半期の受注高の状況です。

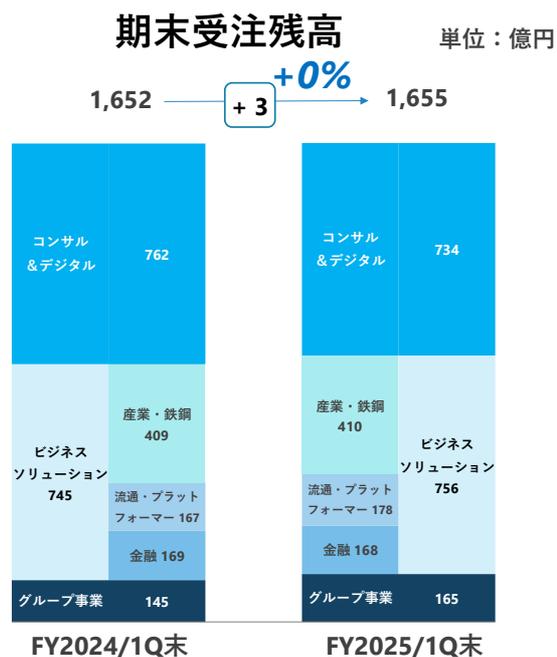
こちらは、昨年の第1四半期に、デジタル庁向けの大型案件の受注やオラクルの複数受注があった反動減等で-13%の減少となりました。

分野別で見ると、コンサルティング&デジタルサービスは、申し上げた大型案件反動減影響に加え、第1四半期では、予定した案件の逸注も大きく影響しております。

今後、下期に見込んでおります別の大型案件等によりリカバリーを図って参ります。

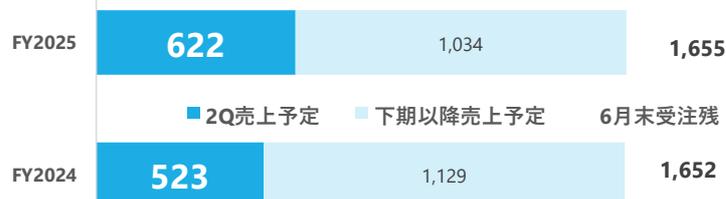
ビジネスソリューションでは、産業・鉄鋼と流通・プラットフォーム分野では増加しておりますが、金融は前年同期オラクル案件の反動等でマイナスという状況です。

## 8. FY2025/1Q 期末受注残高

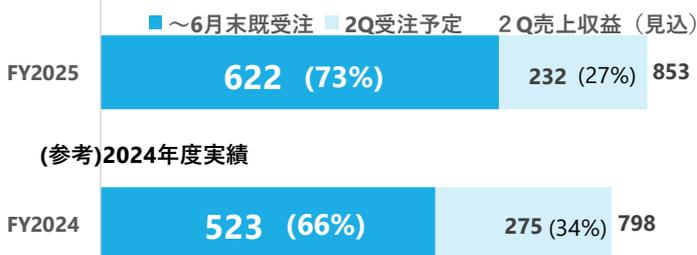


- ・ 1Q末受注残は前年同期比ほぼ横ばい
- ・ 2Q売上収益見込みに対するカバー率は上昇

1Q末受注残内訳 (単位:億円)



FY2025/2Q売上収益見込みに対するカバー率



Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

9

6月末の受注残高の状況です。

左側の受注残高につきましては、前年同期ほぼ横ばいの1,655億円となっております。

これを売上予定時期別に分解して、第二四半期の売上予定と比較したのが、右側のグラフです。

2Q売上予定に対する既受注のカバー率は前年対比+7ポイントほどの改善となる73%となっております。

通期の収益目標達成に向けて、今後もパイプラインを着実に受注に結びつけて参ります。

## 9. FY2025上期/通期 業績見通し

(前回から変更無し)

単位：億円

	FY2024			FY2025見通し			対前年(斜字は増減率)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上収益	1,566	1,817	3,383	1,680	1,890	<b>3,570</b>	+114	+73	<b>+187</b>
売上総利益 <売上総利益率>	384 <24.5%>	433 <23.9%>	817 <24.2%>	426 <25.4%>	484 <25.6%>	<b>910</b> < <b>25.5%</b> >	+42 <+0.9%>	+51 <+1.7%>	<b>+93</b> <+1.3%>
販売費及び一般管理費等	202	230	432	236	244	<b>480</b>	+34	+14	<b>+48</b>
営業利益 <営業利益率>	181 <11.6%>	204 <11.2%>	385 <11.4%>	190 <11.3%>	240 <12.7%>	<b>430</b> < <b>12.0%</b> >	+9 <-0.3%>	+36 <+1.5%>	<b>+45</b> <+0.7%>
税引前利益	182	209	391	194	243	<b>437</b>	+12	+34	<b>+46</b>
親会社の所有者 に帰属する 当期利益	122	149	270	126	166	<b>292</b>	+4	+17	<b>+22</b>

Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

10

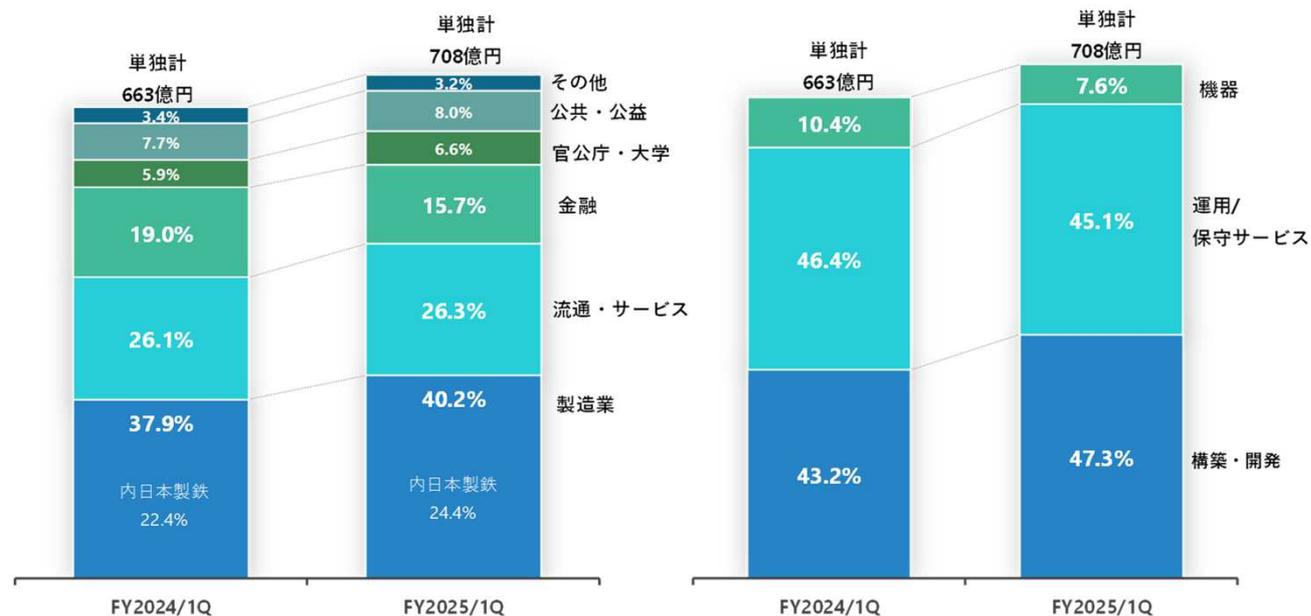
最後に、上期と通期の業績見通しであります。

こちらは、4月に公表した見通しを変更しておりません。  
記載はございませんが、配当見通しも前回公表通りであります。

わたくしからのご説明は以上となります。

(参考) 需要分野別売上収益構成

商品・サービス別売上収益構成



## (参考) 四半期別主要一過性要因・大型案件等

単位：億円

	FY2024				FY2025
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上 収益	768	798	837	980	827
大型 案件	Ⓑ O 30 Ⓢ新規連結 12	Ⓢ新規連結 12	Ⓢ新規連結 13	Ⓢ新規連結 14	
営業 利益	88	93	115	89	85
一過性	賞与引当 +10	外形標準課税 -10		訴訟関連 -23	
受注	865	872	852	970	752
大型 案件	Ⓑ O 30 Ⓒ G 73 Ⓢ新規連結 22	Ⓒ G 40 Ⓢ新規連結 14	Ⓒ G 50 Ⓢ新規連結 12	Ⓢ新規連結 14	

Ⓑ: ビジネスソリューション、Ⓒ: コンサルティング&デジタルサービス、Ⓢ: 子会社、O: Oracle, G: 官公庁向け

## (参考) 2025-2027中期経営計画の概要

◆ 2025-2027年度 中期経営計画は次期中期経営計画における飛躍的な利益成長に向けた基盤造り期間と位置付けて、4項目の抜本的変革に取り組む

- 1 事業収益モデルの変革
- 2 顧客アプローチの変革
- 3 技術獲得・適用プロセスの変革
- 4 社内業務/マネジメントの変革

	FY2024実績	FY2027計画	NSSOL2030ビジョン	
ビジネス ゴール	売上収益	3,383億円	4,500億円	5,000億円
	営業利益 (営業利益率)	385億円 (11.4%)	600億円 (13%)	1,000億円 (20%)
	ROE	10.9%	13%程度	15%程度
資金 配分	M&A	16億円	1,500億円/3カ年	N/A (投資効果: 1,000億円程度の事業を創出)
	株主還元	配当性向 50.1%	配当性向 50%	配当性向 50%
変革/ 成長	TAM型/ 売上収益比率	5%程度	75%程度	-
	成長投資/売上収益比率 (M&A除き)	3.6%	5%程度	-

## (参考) 主要ニュース・プレスリリース

2025年4月30日	日鉄ソリューションズグループ カスタマーハラスメントに対する基本方針を策定	2025年6月30日	NVC、エーアイセキュリティラボ社と国内販売代理店契約を締結 「バランスシート・マネジメント・コンソーシアム」第1回全体会議 兼 コンソーシアム創設記念イベント共催のお知らせ
2025年5月2日	上場維持基準の充足の確認に関するお知らせ	2025年7月7日	不正アクセスによる情報漏洩の可能性に関するお詫びとお知らせ
2025年5月9日	千葉銀行向けに分析・マーケティング基盤を構築	2025年7月8日	地域金融機関向け市場部門のDX・規制対応を加速する 「市場部門業務改善OneDayワークショップ」の提供開始
2025年5月15日	住友金属鉱山とNSSOL、日鉄テックスエンジ、製錬設備の予知保全システムを構築	2025年7月9日	2024年の日本におけるKYC動向に関する調査レポートを発行
2025年5月19日	剰余金の配当に関するお知らせ	2025年7月11日	日鉄ソリューションズと日鉄テックスエンジ、デジタル製造業領域での IT-OT統合ソリューションの共同開発を加速
2025年5月19日	和解成立による訴訟終了のお知らせ	2025年7月14日	Box Gold Partnerを4年連続で受賞
2025年5月20日	「2025年度 人工知能学会全国大会」へプラチナスポンサーとして出展	2025年7月15日	SV.LEAGUEレギュラーシーズン試合日程の作成に 「試合日程自動作成システム (SV.CardPlanner)」を導入
2025年5月21日	2025年6月16日-17日開催「KubeCon + CloudNativeCon Japan 2025」 協賛のお知らせ	2025年7月17日	「FTSE4Good Index Series」及び「FTSE Blossom Japan Index」、 「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に継続選定
2025年5月22日	製造・エネルギー・運輸業の現場改善を実現するデジタルツイン ソリューション「Geminant」の販売を開始	2025年7月17日	株式会社高知銀行が統合経営管理プラットフォームサービス 「ConSeek BIS」を導入
2025年5月23日	mcframe Award (Excellent Partner) を受賞	2025年7月18日	キャリアリフレクションツール「なやさぼ」に関する特許を取得
2025年6月10日	インドネシア国WCSアピセナのグループ会社化に関するお知らせ	2025年7月22日	クリタグループのグローバル統合データ基盤を「BX基盤」へと進化
2025年6月12日	AgileWorksとBoxの連携機能を強化	2025年7月23日	「CrossMeetz」と「トレーダム為替ソリューション」を連携
2025年6月13日	「第37回知能ロボットコンテストフェスティバル」へ協賛	2025年7月23日	「DataRobot Partner of the Year」を8年連続受賞
2025年6月19日	大学との連携で「夏のリコチャレ2025」イベント開催	2025年7月24日	「Delifit AI」リリース第二弾 新機能 (レシピ管理機能・原材料発注機能) の 提供を開始
2025年6月19日	アジア最大級のLGBTQ+ イベント「Tokyo Pride 2025」に協賛	2025年7月24日	株式会社愛媛銀行が統合経営管理プラットフォームサービス 「ConSeek BIS」を導入
2025年6月20日	取締役及び執行役員に対する譲渡制限付株式としての自己株式処分に 関するお知らせ	2025年7月28日	システム開発AIエージェント「NSDevia」の提供を開始
2025年6月25日	NSSOL社員2名が「2025 Japan AWS Ambassadors」に選出		
2025年6月26日	DENODO PARTNER AWARDS 2025「Marketing Excellence」受賞		



**NS Solutions**

 **NIPPON STEEL**

## **Social Value Producer with Digital**

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、開示の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。  
本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。